

伊藤 ゆきひろの ちょこっとタイム



後援会便り <No.88号> 2018年 6月1日 発行

ごあいさつ

窓辺の風の心地好さについ夜更かしした後の短夜を、恨めしく思うこの頃です。さて、カンヌ国際映画祭で最高賞受賞のニュースが映画ファンを湧かせましたが、一方では本来正々堂々であるべき学生スポーツ界に、我見に走る指導者が不正を持ちかけるなど、在ってはならない体制が連日報道され、やりきれぬ思いが致します。

去る9日トヨタ自動車が発表した2018年3月期の連結売上高と純利益は過去最高を更新したものの、円安他の効果に依るもので、円高を見据えた19年3月期には減益予想となっています。

日本経済を牽引する企業の原価改善はさることながら、自動運転に不可欠な人工知能の研究開発、安全技術の確立等、次世代技術への開発競争に向けた体力強化が急がれます。加えて、世界一高いと言われる自動車関係諸税を見直し、保有し易い環境づくりが産業を支えることを期待しています。

さて、来る13日から始まる定例議会では、中心市街地まちづくり基本計画が示されます。変わり行く我がまち刈谷の胎動を感じ胸の弾む思いです。



刈谷市議会議員



【後援会事務所】

刈谷市一里山町金山100番地 (トヨタ車体労働組合内)	
Tel	0566-36-3870
Fax	0566-36-6272
E-mail	itou@bwcom.or.jp
HPアドレス	http://y1110.jimdo.com



歳時記

- 6月 1日 (金) 衣替え
- 6日 (水) 芒種
- 10日 (日) 時の記念日
- 11日 (月) 入梅
- 17日 (日) 父の日
- 21日 (木) 夏至

田に張られた水がいつもと違う景色を生み出すこの頃には、瑞々しい新緑が勢いを増し初夏の力強さを感じます。雨の季節も近づきました。少し早めの扇風機やサーキュレーターを活用した室内の空気の循環対策がお勧めです。

伊藤ゆきひろの ちょこっと情報 !!



刈谷 良いトコ ♪



家並みを抜けると、突然拓ける眺望。まるで、牧場に続くようなこの風景は…？さて、ここはどこでしょう？



5/1発行の<No.87>の答えは 富士見町の幹線道路から一つ奥まって、民家に囲まれ広い敷地を持つ富士見公園でした。子ども達やソフト・ゲートボールファンにも人気です。

"フランチ"への招待☆

初夏の明るい陽差しは、梅雨入りを前にした空の下でさえ、カーテン越しの部屋を 萌え立つペパーミントグリーンに映し出すよう。時間に追われる毎日を忘れ、休日の朝 少しお洒落にゆったりと、フランチを楽しんでみましょうか。

ヨーロッパ中世では、昼にしっかりと食事を摂り夕食は軽めに、という一日二食が理想とされ、諺にも「一日一食は天使の生活、二食は人間の生活、それ以上は獣の生活」というものや、「一日三食のうち二食は自分のため、一食は医者のため」また、ヨガには「腹八分で医者いらず、腹六分で老いを忘れる、腹四分で神に近づく」という言葉が有り、古来より様々な国で、「食べ過ぎは良くない」と人々は気付いており、代わりに夕食には家族の団欒を楽しんでいました。

日本でも戦国時代までは 公家達も、また江戸時代に入り家康の頃までは一日二食でしたが、戦乱の世も落ち着き 生活も次第に豊かになるにつれ、一日三食が武士階級から町人へと普及し、元禄時代の都市部では習慣化していたようです。

休日の遅い朝、テーブルには庭先の小さな草花を生け、昼食を兼ねる大きな皿を彩り豊かに様々な食材で少しずつ飾れば、素敵なフランチの出来上がりです☆

6月の行事予定

- 6月 9日 (土) 三河西地協ふれあいボウリング大会
- 10日 (日) 刈谷市消防操法競技大会
- 13日 (水) ~29日 (金) 6月定例議会
- 17日 (日) 元刈谷地区リトル・ディスクゴルフ大会
- 25日 (月) 刈谷知立環境組合臨時会

“まじめに
コツコツ、即行動”
頑張ります!!



5月のフットワーク

第7期 刈谷市介護保険計画・刈谷市高齢者福祉計画を紹介します。

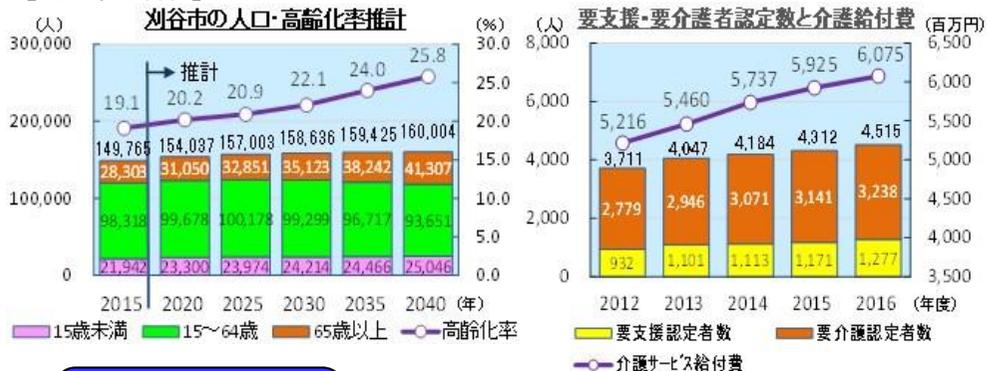
【計画の目的】 近年の高齢化社会の進展を踏まえ、高齢者の自立支援や要介護の重度化防止の担い手づくりなど地域包括ケアシステムの構築および介護保険制度の持続可能性の確保を計画的に推し進めるための計画。



団塊の世代の全ての人々が75歳以上となる2025年を見据え、中・長期的な計画

2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
【計画期間】			第7期(本計画)			第8期			第9期		
第6期						第8期			第9期		

【刈谷市の現状】



計画の基本理念と目標

『支えあい元気で安心して暮らせる長寿社会』 身近な地域で安心して暮らせる地域包括ケアシステムの深化・推進

基本目標 「住み慣れた地域での支援体制づくり」を特に重点的に取り組む。

1 安定的な介護保険制度の運営

2 住み慣れた地域での支援体制づくり

3 安心な生活環境の整備

4 生きがいのある生活づくり

5 地域における支えあいの推進

重点目標

… 重点施策 …

- ① 在宅医療・介護連携の推進
- ② 認知症施策の推進
- ③ 生活支援・介護予防サービスの基盤整備の推進
- ④ 地域包括支援センターの機能充実

→ 前頁に続き、「住み慣れた地域での支援体制づくり」の概要を紹介。

2025年の地域包括ケアシステムでの体制づくり

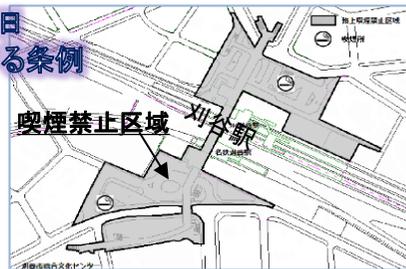


① 在宅医療・介護連携の推進	<ul style="list-style-type: none"> 在宅医療、介護連携強化に向けた情報発信・啓発 ICTを活用した情報共有システムの利用促進
② 認知症施策の推進	<ul style="list-style-type: none"> 認知症の人を支える体制づくり 介護する家族に対する支援の充実
③ 生活支援・介護予防サービスの基盤整備の推進	<ul style="list-style-type: none"> 介護予防・日常生活支援総合事業の拡充 介護予防施策の充実
④ 地域包括支援センターの機能充実	<ul style="list-style-type: none"> 地域包括支援センターの増設 地域ケア会議の推進

地域ケア会議とは、地域包括支援センターが中心となり、行政機関や地域組織、医療機関、福祉団体、介護支援員等と連携を図り、①個別課題の解決 ②地域支援ネットワークの構築 ③地域課題の発見 ④地域づくり・資源開発 ⑤政策形成の5つの機能を果たし、地域包括ケアシステムの実現を目指す会議体のこと。

ちょっと情報

刈谷市は、H30年4月1日 路上喫煙の防止に関する条例を施行しました。



～平成30年7月1日より～ 刈谷駅周辺を「路上喫煙禁止区域」として指定。特に人通りが多く、路上喫煙により他人に迷惑をかける恐れの高い区域として指定。